

MECHATROLINK News EI A SLI

October. 2012 Vol. 27

MECHATROLINK NEWS 「MMA-FLASH」は、協会からMECHATROLINKに関する最新情報をお伝えします。

特集 インタビュー: MECHATROLINK 協会韓国支部

拡がる韓国オープンフィールドネットワーク市場と、 変化にいち早く対応するMECHATORLINKの動向。

トップコーナーでは、毎号MMAの会員企業、ユーザに向けてホットな情報をさまざまな企画でお届けします。

今回は、MECHATROLINK協会韓国支部担当の鮮于潤氏に、韓国市場の現状と協会の活動について聞きました。

Q1.韓国でのオープンフィールドネットワーク市場はどのような状況でしょうか。

――近年、スマートフォン、タブレットPC、EV等の需要拡大に伴い、特にFPD(LCD, OLED)市場、半導体市場、2次電池市場が拡大しています。これらの市場に対応した産業用機械の小型化が求められており、各デバイスをネットワークで接続する省配線化が注目されています。

今後、太陽光や風力等を活用したグリーンエネルギー市場や、医療機器/バイオ市場の拡大も予想され、各メーカーで新市場への対応が検討されています。このような市場においてもネットワークは重要なキーワードとなってきています。

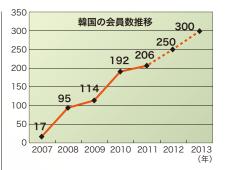
このように韓国の様々な市場において、フィールドネットワークへ の注目が集るなか、各フィールドネットワーク団体の推進活動も活 発になってきています。

モーション制御における優位性を発揮する MECHATROLINK。

Q2.そうした市場動向を踏まえ、韓国でのMECHATROLINK推進活動の状況を教えてください。

——MECHATROLINK協会 韓国支部(以下、MMA-KR)では、特にFPD、半導体、2次電池の製造装置のモーション制御において市場に貢献できるよう推進活動を実施しています。

MECHATROLINKのメリットは"省配線"だけではなく、高速/ 高精度化による機械のタクトタイム短縮や、多種多様なデバイスが 接続可能で各種製造装置に適したシステム構築ができる点です。



さらに各デバイスの状態をモニターして製造装置の"見える化"を実現でき、メンテナンス性の向上にもつながります。

MMA-KRの具体的な活動は、セミナー開催、展示会出展を中心とした一般

PR活動や、製造装置メーカーに対してMMAメンバと協力した MECHATROLINKシステムのPR活動、デバイスメーカーに対する MECHATROLINK対応製品の開発推奨活動です。

活動の成果として、2011年度までの韓国MMA入会社数が計206社、韓国製MECHATROLINK対応製品数は計26機種となっています。

MMAメンバ各社のモーション制御機能と MECHATROLINKが融合して、強みを発揮

Q3.MECHATROLINK製品を開発された韓国のメンバ企業様は MECHATROLINKのどのような点にメリットがあると考えているか 紹介ください。

——MECHATROLINKは、高速モーション制御や多軸補間制御を基本として、位置制御/速度制御/トルク制御の運転中切り替え機能等により多様なモーション制御が可能であり、これに各マスタメーカーのモーション制御のノウハウを加えることで、多様な装置・アプリケーションに対応可能となっています。このような点が評価され、特にモーションコントローラに採用されるケースが多く見られます。韓国のAJINEXTEK社やCOMIZOA社、さらにDelta tau Korea社でMECHATROLINK対応モーションコントローラが製品化されています。各社のモーション制御機能がMECHATROLINKの機能と融合することで、高機能なモーションを



必要とするFPD、半導体、2次電池 などの製造ラインの製造装置の発 展に貢献しています。

また、最近では韓国FASTECH社 がステッピングモータドライバを開 発し、AIMEX2012のMMAブース AIMEX2012でのMMAブ



にて展示を行いました。MECHATROLINKは機能/性能だけで なく、『容易な開発』が行えるため、開発時間も短くできるという点で も評価されています。

さらに、MECHATROLINKは外乱ノイズ等による通信異常が発生 した場合にも、同一伝送周期内での再送機能により、確実に通信を行 えます。このような『通信信頼性の高さ』も評価されています。

Q4.韓国の会員様、ユーザ様へのメッセージをお願いします。

―オープンフィールドネットワークのグローバルでの需要はますま す高まっており、MECHATROLINKも世界標準規格対応として、IEC 化に向けて進行しています。さらに韓国での標準KS規格対応も進め る予定ですのでご期待ください。

今後も韓国でのMECHATROLINK普及活動およびメンバ各社様 の開発支援を全力で行って参ります。

MECHATROLINK協会 韓国支部担当 鮮干 潤氏

News & Topics

MECHATROLINKフェア開催のご案内



MECHATROLINK協会では、2012年10月25日に宇都宮、10月 26日に仙台においてMECHATROLINKフェアを開催します。会場では、 MECHATROLINK対応商品を販売している15社が一同に集まり製品 展示を行います。PLC、モーションコントローラ、サーボ、IO、など装置に 必要な機器をご覧になれます。また、日経BP社電子・機械局長 林様をお 招きして、基調講演を行います。MECHATROLINK技術セミナーも同時 開催いたします。

フェアへの入場登録は、協会ホームページよりお申し込みを受け付 けております。会場でアンケートにご協力いただいた方には、抽選で 「Kobo」を差し上げます。ぜひお誘い合わせの上、ご来場くださいます よう、お願いいたします。

お申し込みはWebから⇒http://www.mechatrolink.org/jp/

■会場

10月25日 (木)

宇都宮会場:マロニエプラザ 小展示場(1F) 13:00~17:00

http://www.marronnierplaza.jp/access/index.html

10月26日 (金)

仙 台 会 場:TKPガーデンシティ仙台 ホールA(AER21F) 13:00~17:00

http://gc-sendai.net/access.shtml

基調講演とセミナー

入場無料

基調講演

「ものづくりの最新潮流~電子化、自動化、 そしてモジュール化~」

■講演者:日経BP社電子·機械局局長 林 哲史(ハヤシ テツシ)様

日経エレクトロニクス、日経ものづくり、 日経Automotive Technology、Tech-On!発行人

■開催時間:14:30~15:30

MECHATROLINK協会セミナー

協会の紹介および最新の活動状況をお話します。

■開催時間:13:30~13:50

MECHATROLINK技術セミナー

オープンネットワーク「MECHATROLINK」のセミナーを行います。

■開催時間:16:00~16:30



会場でアンケートにご協力 いただくと抽選で「Kobo」が 当たります。



出展メンバのご案内(敬称略)

- ・株式会社 アイエイアイ ・株式会社 アルゴシステム ・株式会社 エニイワイヤ
- ・遠藤工業 株式会社 ・株式会社 エム・システム技研
- ・オリエンタルモーター 株式会社 ・光洋電子工業 株式会社
- ・株式会社 三共製作所 ・株式会社 タイテック ・株式会社 デジタル
- · 日機電装株式会社 ・株式会社 安川電機 ・安川情報システム 株式会社
- · 横河電機 株式会社 株式会社 ワイ・イー・データ (合計15社)



展示会出展のご案内

[IAS CHINA 2012]

イベント会場のご案内

■ 会期:2012年11月6日(火)~10日(金)

■ 場所:上海新国际展覧中心 龙阳路2345号

■ ブース番号: W1-D008

出展メンバのご案内(敬称略)

- ・株式会社アルゴシステム
- ・株式会社エニイワイヤ
- ・オリエンタルモーター株式会社

- ・日機電装株式会社
- · 株式会社安川電機
- ・横河電機株式会社

- 株式会社デジタル
- ・株式会社エム・システム技研 ・光洋電子工業株式会社 ・株式会社三共製作所

 - ・株式会社マイクロネット ・ 固高科技(深圳)有限公司



IAS CHINA 2012 MMAブースイメージ

テクノフロンティア2012へ出展

MECHATROLINK協会は、2012年7月11日(水)~13日(金)の3日間、東京ビッグサイト にて開催された「テクノフロンティア2012」に出展しました。

今回も来場者に大好評の全体展示デモパネルを設置し、MECHATROLINK-Ⅱおよび MECHATROLINK-Ⅲの対応製品をご紹介しました。また、会期中はブース内にて 「MECHATROLINK導入のメリット」についてのプレゼンテーションを行い、わかりやすい説明 で多くの方に聴講していただけました。同展示会に出展しているMECHATROLINKメンバも 多く、協会ブース以外でもMECHATROLINK製品デモが展示されていました。

3日間で1200名以上のブース来場者があり、会期中には新規入会もありました。日本の方を はじめ、海外からのお客様にもたくさんお立ち寄りいただけました。オープンネットワーク 「MECHATROLINK」を、お客様に広く認知していただき、これからもMECHATROLINK協 会はMECHATROLINKの普及を推進していきます。



大好評の全体展示デモパネル



プレゼンテーションの様子

2012国際自動化工業大展(台湾)へ出展

MECHATROLINK協会は、2012年8月29日(水)~9月1日(土)に台湾・台北世貿南港展覧館 (TWTC Nangan)にて開催された2012国際自動化工業大展」に出展し、台湾市場への MECHATROLINKのPRを行いました。

ブースでは、MECHATROLINK-II/-II対応製品の動作デモを展示して、ラインナップの豊 富さをPRしました。また、台湾メーカによるMECHATROLINK製品のデモ展示も行い、多くの 来場者の注目を集めました。期間中、1200名以上のブース来場がありました。

今後も、台湾でのMECHATROLINKの更なる普及に向けて活動して参ります。



一スの様子



亞特控制系統(股) 有限公司社による デモ展示



ADLINKによる デモ展示



デモ展示

今回の出展メンバ(敬称略)

- ・株式会社アルゴシステム
- ・株式会社エニイワイヤ
- ・オリエンタルモーター株式会社
- · 日機電装株式会社
- ・株式会社安川電機
- ・横河電機株式会社
- ・株式会社エム・システム技研
- · 光洋電子工業株式会社
- · 株式会社三共製作所
- ・株式会社デジタル
- ・株式会社マイクロネット
- · 亞特控制系統(股)有限公司
- ・ 寶元數控精密(股)有限公司
- · ADLINK Technology Inc.



2012北京MECHATROLINKセミナーを開催

2012年9月20日(木)に、北京鑫海錦江ホテルで、MECHATROLINKセミナーを開催しました。 MMA-SHからMECHATROLINKの紹介を始め、続いてMECHATROLINK対応のメンバ企業 8社による、対応製品の説明を行いました。会場ではメンバ企業からMECHATROLINK対応製品のデモ機の展示も行われ、多くの参加者が足を止めて熱心に質問されている姿が見受けられました。

今回のセミナーには約80人が参加していただき、満席の状態になりました。その中で、30社の新規 入会がありました。

オープンネットワーク「MECHATROLINK」を、お客様に広く認知していただき、これからも中国での普及活動を積極的に推進していきます。



セミナー風景



MECHATROLINK新製品紹介

株式会社エム・システム技研 "多チャネル組合せ自由形リモートI/O"

特長

- ・通信カード(形式:R3-NML3)はMECHATROLINK-Ⅲ対応です。
- ・接点入出力から直流・交流・温度・ロードセル・パルス信号などの豊富な入出力カードと組合せ、スレーブを構築できます。
- ・カードあたりの入出力信号は、アナログが2~16点、接点が8~64点と経済的です。
- ・通信の2重化、電源の2重化が可能です。

お問い合わせ先

株式会社エム・システム技研 カスタマセンター

〒557-0063 大阪市西成区南津守5-2-55 TEL:(06)6659-8200(代) FAX:(06)6659-8510

フリーダイヤル:0120-18-6321

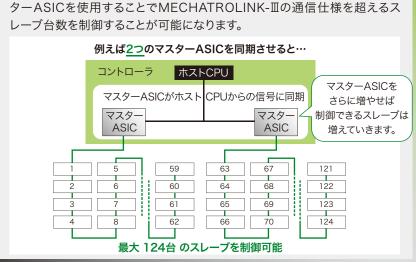


R3シリーズ

コラム M

MECHATROLINK-亚では62軸までしか 制御できないと思っていませんか?

MECHATROLINK-Ⅲのマスター用ASICには、ホストCPUからの信号に同期する仕組みがあります。コントローラはこの仕組みを使い、複数のマスターASICを使用することでMECHATROLINK-Ⅲの通信仕様を超えるスレーブ台数を制御することが可能になります。





編集後記

夏の暑さも過ぎ去り、すっかり秋となりました。オフィスから見える富士山が夕暮れに包まれる景色はとても美しく、癒しのパワーをもらえます。今月は、MECHATROLINKフェアの開催なので、また多くの方々にお会いできるのが楽しみです。 良い一年で終われるよう、年末に向けて精一杯頑張って参ります。(平沼)

お問い合わせ先

MECHATROLINK協会へのご入会、その他のお問い合わせは、下記までお願いします。

発 行: 平成24年10月18日

発行所:MECHATROLINK協会 〒358-8555 埼玉県入間市上藤沢480番地 TEL(04)2962-7920 FAX(04)2962-5913